

福成会だより

第42号

〈発行元〉

社会福祉法人 福成会

〒660-0052

尼崎市七松町3丁目17番20号

Dビル番号館101

Tel : (06) 6416-0051

Fax : (06) 6435-9630

Mail : fukuseikai@fukuseikai.or.jp

http://www.fukuseikai.or.jp/

ぼうさい そな はじ 防災への備え、始めましょう



4月14日、熊本県熊本地方を震央に発生したマグニチュード6.5の地震は、最大震度7を記録し、その後の本震や余震でも広い範囲で大規模な被害を及ぼしました。最も被害の大きかった益城町では、電気・ガス・水道などのライフラインが寸断され、多数の方が避難所での生活を余儀なくされました。今から21年前に起こった阪神・淡路大震災では私たちの地域も大きな被害を受けました。その教訓を活かし、福成会では危機管理委員会が中心となり、災害時防災マニュアルの整備や飲料水・非常食の確保、防災避難訓練の実施などを行っています。近い将来、起こりうるとされる南海トラフ地震では、広範囲な津波被害も予想されています。尼崎市では、最高津波水位4メートル、最短到達時間117分と想定されており、迅速な避難や対応が求められています。今後も利用者の安全確保を第一として、万が一に備えた防災対策に取り組んでいきます。

個人でも防災への備えはできますので、防災用品の準備や2～3日分の飲料水・非常食の確保、ハザードマップの確認など必要最低限の備えをしておきましょう。

ふくせい かい し えん かい 福成会を支援する会

じむきょく さい ない
事務局(サポートセンターまつば内)

あまがさきしにしがすちよう ちようめ ばん ごう
〒660-0805 尼崎市西長洲町3丁目3番6号

TEL:06-6481-7959 FAX:06-6481-7794

「福成会を支援する会」は、福成会の活動にご賛同いただくみなさまのご協力を得て事業活動を支援していこうという目的で設立されております。

みんなと共に安心してこのまちで暮らせる願いを支えるために、みなさまのご入会をお願い申し上げます。

ふくせい かい し えん かい かいちょう つじむら たくお
福成会を支援する会・会長 辻村 拓夫

せい 清

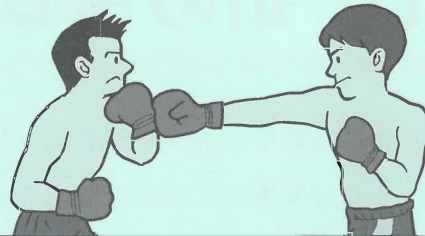
りゅう 流

えん 園

今年4月にエアートランポリンを購入しました。今までは感覚刺激(光・音楽・触感など)の提供が多く、動的なスヌーズレンはあまりありません

でした。自らトランポリンに上がって跳んだりする方もいれば、誘えば恐々乗って段々と慣れていく方もいたり、体全体でリラックスしておられます。揺れの中にたくさんの良い表情が見られました。

どう 動の スヌーズレン



せい どう 「静と動」 は あなたはどっち派?

せい 静の スヌーズレン

そろそろ暑さを感じるようになってくる季節です。そんな時に大活躍・大人気のスヌーズレンが「冷たい感覚グッズ」を使った活動です。濡らすとすぐ冷たくなるタオル、アイスノンや氷を使った冷感道具などを触って、ゆっくり落ち着いた状態で「涼」を楽しむ静のスヌーズレンです。エアコンクーラーだけじゃない、心地良い涼しさを提供しています。

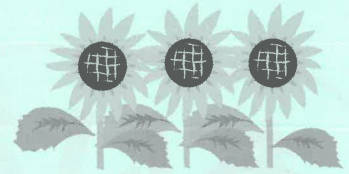
のうえん う 農園にさつまいもを植えました! *

今年も去年と同様さつまいもを植えました。利用者と一緒
に雑草抜きから土掘り、苗植えも行ないました。その後は1
週間に1~2回くらい1班・2班合同で水やりに行っています
。今では芽も出てきてぐんぐん育てています。収穫する
時を楽しみにしています。去年のようにさつまいもパーティー
ができれば嬉しいです。他にもトウモロコシやトマト・落花
生を植えていて、これからが楽しみです。





塚口福成園



見学会を実施しました

6月1日、園田地区老人クラブ連合会女性部10名の
方が塚口福成園の見学に来られました。園田地区老連
会では、様々なイベントを企画されており、今回、施設見学をしてみたいとのお声がきつかけ
となり、見学会の実施に繋がりました。見学に来られたメンバーの中には、塚口福成園を利用
されている利用者のことをご存知の方も多くいらしゃいましたが、「見学に来
て初めて取り組んでいる仕事内容や生活を知ることができました」「施設の見
かたが変わりました」「来てよかったです」と、今回の見学会を通して事業
所の取り組みや利用者の普段の様子などをよりたくさん知っていただくこと
ができました。改めて地域との繋がりや交流の必要性を強く感じることで
きた一日となりました。



10月30日開催決定！！

10月30日(日)、旭園住宅福祉協会
と塚口福成園共催の『ふれあいカーニバル』
の開催が決まりました！



まだまだ、案の段階ですが、模擬店やゲー
ム、ステージ、超豪華な景品がそろそろフィナー
レなど今までと同じような規模での実施を考
えておりますのでお楽しみにしていただき
さい！ご来場の際は、ご家族や近隣の方をお誘
い合わせの上、みなさまのご参加を心よりお
待ちしております。地域のみなさまと障害福
祉の共生を実現する年に1度のお祭りに向け
て、地域のみなさまと職員が一丸となって準
備に励んでいます。



ランチパスポート1周年記念第5弾！！

今回のランチパスポートは1周年記念のプ
レミアム本！編集部厳選の尼崎・西宮エリア
特集となっております、その厳選本のデザートコー
ナーにはあぶらんだの「きまぐれパフェ」「ケー
キプレート+ドリンク」が掲載されています。
きまぐれパフェはアイスクリー
ムやケーキ、フルーツがたっ
ぷりのった「いろいろな味を
全部食べたい！」という方に
ピッタリの贅沢な一品。ケー
キプレート+ドリンクはゆっ
たりとティータイムを楽しみたい方におすす
めです！ランチパスポートご持参の方に税込
500円のワンコインで提供させていただきます。



ほっと一息つきたい
午後のひととき、はあ
ぶらんどでお待ちし
ております！

あいあい

しょがいかつどう 所外活動

エキスポシティ (アニポ)

いままでに体験した事のないアトラクションがあるそうで、楽しみです。水鉄砲を使ったアトラクションもあり暑い時期には涼を感じることができそうですね。



エキスポシティ (オービィ)

大きなスクリーンで大自然を味わえるのはドキドキわくわくです。臨場感ある映像だけでなく風や音、匂いまでも再現されているとのことで期待に胸が膨らみます。



ろっこうさん 六甲山

長い道のりを車で登り絶景の六甲山へ。美味しい空気！マイナスイオン！！ごはんは絶景を見ながら食べられるとのことで格別な味に間違いなし!!! 自然を満喫してくるぞ～。



ちゅうしんつうしん 中心通信

7月9日の土曜開所にてスイカ割りをおこないました。目隠しによって周りが見えないので右へ左へふらふら…、周りの利用者からの声援を頼りに大きなスイカめがけていきました。大きなスイカということも簡単には割れませんでした。みんなで力を合わせることできれいに割れました。その時は歓声の嵐でしたよ～。スイカ割りの後は割れたスイカを切って笑顔で美味しくいただきました。



さまざまな角度からたくさんの生物を見ることができ

るそうで、視点が変わるだけでどこまで見え方が変わるのか期待しています。また映像と音楽が融合する光のアート空間というのも楽しみです。



エキスポシティ (ニフレル)

普段事業所でおこなうカラオケとは違い、充実した音響・映像機材を楽しんでみたいと思います。

カラオケ

アニメ映像やPVで好きなキャラクターや歌手が映るのは楽しみです。いっぱい歌うぞ～。



ぶんじょうつうしん 分場通信

地域のこまくさ会の方々と、かわいらしいマグネット作りをおこないました。

1人1つずつ、女の子の顔を作ってリボンや花飾りを髪に付けて仕上がった物を披露しました。それぞれの表情があり、世界に1つのオリジナルマグネットが完成しましたよ。

作りながらのお喋りにも華が咲き、顔馴染みとなった地域の方々と楽しいひとときを過ごすことができました。



あたら 新しい支援員紹介



ますだ ゆきお
増田幸雄

5月より支援員をさせていただきます。笑顔と元気で頑張っていますのでよろしくお願いたします。

平成27年度決算について

平成27年度決算については、平成28年5月30日に開催されました評議員会及び理事会において、つぎのとおり承認されました。

貸借対照表の要旨 (平成28年3月31日現在) 単位：千円

資産の部				負債の部			
科	目	金額		科	目	金額	
流動	資産	389,727		流動	負債	122,242	
固定	資産	1,080,697		固定	負債	68,359	
				負債の部合計		190,601	
				純資産の部			
				基本	金	261,683	
				国庫補助金等特別積立金		628,156	
				その他の積立金		187,648	
				次期繰越活動収支差額		202,336	
				(当期活動収支差額)		△ 50,541	
				純資産の部合計		1,279,823	
資産の部合計			1,470,424	負債及び純資産の部合計			1,470,424

資金収支計算書の要旨 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日) 単位：千円

科	目	収入	支出	収支差額
事業	活動による収支	822,031	848,162	△ 26,131
施設	整備等による収支	0	3,135	△ 3,135
その他の活動による収支		51,730	12,842	38,888
当期資金収支差額合計				9,621
前期末支払資金残高				269,976
当期末支払資金残高				279,597

事業活動計算書の要旨 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日) 単位：千円

科	目	収益	費用	増減差額
サービス	活動増減の部	804,113	867,526	△ 63,413
サービス	活動外増減の部	24,253	11,381	12,872
経常増減差額小計		828,366	878,907	△ 50,541
特別	増減の部	0	0	0
当期活動増減差額				△ 50,541
前期末繰越活動増減差額				205,945
当期末繰越活動増減差額				155,404
基	本	金	と	り
		取	崩	額
				—
その他の積立金取崩額				51,287
その他の積立金積立額				4,355
次	期	繰	越	活
		動	増	減
		差	額	202,336

※この決算諸表は要約版となります。
 詳細につきましては、ホームページまたは事務所に備え置きの決算諸表をご覧ください。

くいせ ふうくせい えん 杭瀬福成園

くいせ さぎょうたいけん オープンスペース杭瀬！～レッツ作業体験～

5月7日(土)、阪神特別支援学校の生徒を対象に、サービスの一つとして提供している作業の体験をしていただきました。

阪神特別支援学校の学生4名とご家族が応募くださり、当日はクッキー作りと陶芸作業を体験していただきました。みなさん初めての作業ということで興味津々。活き活きとした表情で取り組まれていました。体験後には、自分たちで作った焼き立てクッキーを試食していただき、みなさんから「楽しかった」「クッキーおいしかった」といったご好評の声をいただきました。

今回は事業所としても法人としても初の試みで、阪神特別支援学校の生徒のみの対象でしたが、今後も近隣の学生や地域みなさまに気軽に来ていただける事業所として、イベントを企画したいと思っております。



今年度も夢いっぱいになりました!

今年も7月26、27、29日の3日間、杭瀬中市場でギャラリーを開催しました。

利用者の方も、慣れた様子で「いらっしゃいませ」と呼び込みをしてくださいました。

染め、さをり製品、陶芸品やEM、クッキーや焼き菓子など利用者と一緒に真心こめて作った製品は、他にはない一級品ばかりです。通りかかった、近隣の方も立ち寄って見てくださり、たくさんの製品を購入してくださいました。また来年に向けて製品作り開始です。来年の開催をお楽しみに。

今年も7月26、27、29日の3日間、杭瀬中市場でギャラリーを開催しました。

利用者の方も、慣れた様子で「いらっしゃいませ」と呼び込みをしてくださいました。



土曜開所でバザーに!!

毎年、北堀運河一帯で開催されます尼崎運河博覧会「うんぱく」が、5月28日に開催されました。今年も利用者と一緒に作成した手作りの製品を販売しました。今回は土曜日開所のプログラムの一環として希望していただいた利用者と一緒に呼び込みをしました。地域の方々には今年もたくさんお買い上げいただけました。

毎年、北堀運河一帯で開催されます尼崎運河博覧会「うんぱく」が、5月28日に開催されました。今年も利用者と一緒に作成した手作りの製品を販売しました。今回は土曜日開所のプログラムの一環として希望していただいた利用者と一緒に呼び込みをしました。地域の方々には今年もたくさんお買い上げいただけました。

毎年、北堀運河一帯で開催されます尼崎運河博覧会「うんぱく」が、5月28日に開催されました。今年も利用者と一緒に作成した手作りの製品を販売しました。今回は土曜日開所のプログラムの一環として希望していただいた利用者と一緒に呼び込みをしました。地域の方々には今年もたくさんお買い上げいただけました。

毎年、北堀運河一帯で開催されます尼崎運河博覧会「うんぱく」が、5月28日に開催されました。今年も利用者と一緒に作成した手作りの製品を販売しました。今回は土曜日開所のプログラムの一環として希望していただいた利用者と一緒に呼び込みをしました。地域の方々には今年もたくさんお買い上げいただけました。

毎年、北堀運河一帯で開催されます尼崎運河博覧会「うんぱく」が、5月28日に開催されました。今年も利用者と一緒に作成した手作りの製品を販売しました。今回は土曜日開所のプログラムの一環として希望していただいた利用者と一緒に呼び込みをしました。地域の方々には今年もたくさんお買い上げいただけました。



チャレンジ・コヤリバ

就労移行 就職準備プログラム



就労移行では、就職に向けてプログラムを実施しています。4月から現在までは『自分を知る』という部分に重点を置いて、グループワークなどを行っています。自分を知り、周りの人へ伝えることは、面接や就労現場で重要なポイントになります。自分のことを知るといのは、少し気恥ずかしさもありますが、分析していくうちに、お互いに「こんな結果が出た」「知らない自分がいた」と笑顔で話をされていました。



自立訓練

野菜作り & 調理実習



自立訓練では、今年も野菜作りと調理実習を行っています。作った野菜でどう調理するかも皆さんで考えています。料理は苦手、好き嫌いなど、色々な想いがありますが、調理実習を始めると、皆さん生き生きとした表情で、切ったり、こねたり、



揚げたりと、初めての体験にも挑戦されています。



就労継続B型



レクリエーション



就労継続B型のレクリエーションで、海遊館に行きました。事業所では仕事に集中しておられる皆さんですが、色々な魚や海の生き物たちを、見たり触れ合ったりすると、普段とは違う笑顔が見られ、楽しい1日でした。

サポートセンターまつば

み ぶ かん
見て、**触**れて、**感**じて!

今年度も外出支援の時期となりました。体験型施設を中心に、ニフレル・大阪科学技術館・NHK・伊丹市立子ども文化科学館の4か所が外出先となりました。すでに一部の利用者は外出先に行かれ、笑顔いっぱい楽しんでいます。大阪科学技術館では、不思議な機械やタッチパネルに自ら触りに行かれ、楽しまれました。ニフレルでは、色とり



どりのきれいな魚たちが光の中を泳ぎ回り、動物との距離が近く迫力ある姿を見ることができ、みなさま生き生きとした表情をされていました。

8月以降も利用者を楽しんでいただき、思い出に残るような外出支援を実施していきたいと思ひます。

“さをり”に夢中!

まつばのさをり製品は利用者と製品ボランティアさんとの強力タッグで次々と生み出されています。数々の製品の中でも人気なのがピンクッション(針刺し)、ペットボトルの蓋をさをり布でくるんだ可愛さは、つい手に取りたくなります。そしてブックカバーも最近のヒット作です。布の風合いを生かした様々なバリエーションで、老若男女問わずお気に入りがあるはず。ひとつとして同じものない“さをり”の魅力をみなさまも是非味わってみてください。

ブックカバー

ピンクッション

活動見学と給食試食会

7月上旬に活動見学と給食試食会を実施しました。利用者は緊張されている方もおられ、いつも以上に力が入っている様子でした。家族の方々から取り組み方や支援方法などに関して質問をいただき、給食試食会では栄養士から当日のメニューについて説明させていただきました。今後も利用者が楽しめる活動や美味しい給食の提供に努めていきたいと思ひます。見学は随時受け付けておりますので、お待ちしております。



グループホームを巡って

第1回目「ほくほく・なんなん」編

今月号より、グループホームのトピックスをご紹介します。まずは、「ほくほく」「なんなん」からです。では、日常の一コマをご覧ください。



ほくほくでは、誕生日を迎える方がおられると、その月に皆でお祝いをしています。スイーツを買ってきて、夕食後に美味しく食べてお祝いをします。皆、仕事先や活動先も違いますが、その日は心が合致。誕生日を迎える方以上に、お祝いを喜べる、心の「ほくほく」するホームです。



なんなんの夕食後、リビングに鼻孔を擦るコーヒーの香りが漂うと、一人の方がコーヒーを淹れ始めた合図です。豆から焙煎したコーヒーをドリップする本格派で、翌日の通所にも持って行かれています。また、コーヒーがお好きな職員がいらっしゃると、時折、とっておきの淹れたてコーヒーをご馳走してくれることもあるかも!?

今回は、西難波のホーム「こだま」「あい」についてご紹介します。



編集後記

毎日暑い日が続いておりますがみなさまいかがお過ごしでしょうか?

日本には四季がありこの夏を楽しめるのも私たちの特権ですね。熱中症には十分注意して水

あまがさきししょうがいしゃしゅうろう 尼崎市障害者就労・ せいかつしえん 生活支援センターみのり

みのりでは、①障害がある方への相談・支援業務と、②地域の支援機関と協力する業務を行っています。本日はその一部を紹介します。

へいせい ねんど ほうこく 平成27年度のご報告

新規登録者数	96名
就職者数	52名
相談件数	2507件
支援件数	428件
ジョブコーチ支援対象者	24名
ジョブコーチ支援実働日数	128日

ちいき おも やくわり 地域での主な役割

- 尼崎市自立支援協議会あまのしごと部会 副部会長
- あまがさき相談支援事業所連絡会 参加
- 尼崎市生活困窮者自立支援制度推進協議会 参加
- 尼崎障害者就労支援ネットワーク 事務局
- 阪神地域障害者就労促進大会 協力
- 尼崎市チャレンジ雇用 受付窓口
- 尼崎市障害者就労実習時交通助成金 受付窓口
- 訪問型職場適応援助者 配置

分補給を忘れずに、楽しい夏の日をお過ごしください。

次回の12月号もみなさまに楽しんでいただける内容を考えていますのでお楽しみに。

広報誌は、年4回(季刊)で、次号は12月発行予定です。